



第94回地区メーデーを開催

第94回花巻北上和賀地区メーデー（実行委員長 高橋信秋 連合花巻北上地協議長）は5月1日（月）9時30分より花巻市文化会館（大ホール）にて開催しました。

2年ぶりの開催となった今年は、参加規模に制限を設けず開催し、約250名の組合員が参加のもと、4年ぶりに御来賓をご招待しての開催となりました。

主催者あいさつでは、高橋実行委員長より、「新型コロナウイルス感染症が確認されて以来、地区メーデーは中止や人数制限を行うなど影響を受けたが、従来形式で開催する事が出来た。

この間、多くの労働者がそれぞれの立場でご尽力され、社会・経済を守っていただいた事に感謝と敬意を表したい。ロシアによる軍事侵攻があつて以来、世界経済不安にはじまり原油高・原材料高等が発生し、歴史的な物価高となった。労働者の暮らしを守る為、この物価高に負けない賃上げの確保を要求し、平均賃上げ1万86円、賃上げ率は3.82%と2000年以降で最も高くなった。（4月14日時点）この流れを、これから交渉する組合をはじめ、組合の無い多くの労働者へ波及することを望む」とあいさつ。



御来賓を代表して、上田花巻市長、八重樫北上市長、内記西和賀町長よりご祝辞をいただきました。

プラカードコンクールは、ジャパンセミコンダクター労組のみとなりましたが、メーデースローガンを踏まえたアピールを行い、その後、地場産品など37本が当たるお楽しみ抽選会を開催。これに当選された方を含め、多くの方から「愛のカンパ」のご協力をいただいた結果17,558円が集まりました。

「カンパへのご協力に感謝申し上げます」



最後に団結ガンバロを三唱し、4年ぶりに市内のデモ行進を開催。メーデーの起源や働く人すべての処遇改善に向け、シュプレヒコールをあげ、市民やご通行中の方へのアピールを行いました。

